

# めぐみイエス・キリスト教会

2020年3月8日(日)第二主日礼拝  
週報「通算第497号」



## 2020年標題聖句

### 第I テサロニケ5章16節~18節

《いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事について、感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたがたに望んでおられることです。》

第一礼拝	毎週日曜日	午前10時~11時
第二礼拝	毎週日曜日	午後6時~7時
聖書の学びと祈り会	毎週水曜日	午後6時15分~7時15分

牧師 鈴木 竜 実  
ますみ

※当教会は、モルモン教、エホバの証人(ものみの塔)、統一教会(原理福音)とは、一切関わりがありません。

◇◆◇2020年3月8日 第一主日礼拝  
第一礼拝 午前10時 ※午後はなし

司会 鈴木 竜実牧師 奏楽 佐野 みゆきさん

◎礼拝プログラム

【前奏祈祷】		
【賛美Ⅰ】	新聖歌108「丘に立てる荒削りの」	p. 150
【交読文】	No.51 マタイの福音書5章	p. 920
【賛美Ⅱ】	新聖歌505「主われを愛す」	p. 807
【使徒信条】		
【主の祈り】		
【先週説教】		
【賛美Ⅲ】	オリジナルNo.7「私の十字架」	
【聖書朗読】	使徒の働き1章3節(新約p. 232)	
【祈 禱】		
【説 教】	《四十日にわたって》鈴木 竜実 牧師	
【聖 餐 式】		
【賛美Ⅳ】	新聖歌198「God Bless You」	p. 294
【平和祈り】		
【頌 栄】	新聖歌63「父・御子・御霊の」	p. 85
【祝祷後奏】		

◎本日の聖書箇所【使徒の働き1章3節】 (新約p. 232上段右側)

1:3 イエスは苦しみを受けた後、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。四十日にわたって彼らに現れ、神の国のことを語られた。

●ポイント1. 主イエス様の受難予告から

※マタイの福音書20章17節～19節「三度目の予告から」(新約p.41)

20:17 さて、イエスはエルサレムに上る途中、十二弟子だけを呼んで、道々彼らに話された。

20:18 「ご覧なさい。私たちはエルサレムに上って行きます。人の子は祭司長たちや律法学者たちに引き渡されます。彼らは人の子を死刑に定め、

20:19 異邦人に引き渡します。嘲り、むちで打ち、十字架につけるためです。しかし、人の子は三日目によみがえります。」

### ●ポイント2.数多くの証拠とは？

#### ※第 I コリント15章3節～8節「使徒パウロの証しから」(新約p.349)

15:3 私があなたがたに最も大切なこととして伝えたのは、私も受けたことであって、次のことです。キリストは、聖書に書いてあるとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、

15:4 また、葬られたこと、また、聖書に書いてあるとおりに、三日目によみがえられたこと、

15:5 また、ケファに現れ、それから十二弟子に現れたことです。

15:6 その後、キリストは五百人以上の兄弟たちに同時に現れました。その中にはすでに眠った人も何人かいますが、大多数は今なお生き残っています。

15:7 その後、キリストはヤコブに現れ、それからすべての使徒たちに現れました。

15:8 そして最後に、月足らずで生まれた者のような私にも現れて下さいました。

### ●ポイント3. 神の国とは？

#### ※第 I コリント15章12節～26節「よみがえなかったら」(新約p.350上)

#### ※ヘブル人の手紙13章8節「イエス・キリストはどこしえに」(新約p.456)

13:8 イエス・キリストは、昨日も今日も、どこしえに変わることがありません。

## ◎先週のメッセージの概要【天に上げられた日まで】

《今日から使徒の働きに入ります。テオフィロ(テオピロ)とは、神の友と言う意味です。ルカの福音書と使徒の働きは、この人物に献呈されました。

ルカの福音書の最初の部分を見てみますと、『私たちの間で成し遂げられた事柄について、私もすべてのことを初めから綿密に調べていますから、尊敬するテオフィロ様、あなたの為に、順序立てて書いて差し上げるのがよいと思います。』と、なっています。ここから、ルカの福音書は時制においては一番正確であり、順序正しいとも言われています。よって使徒の働きも、起こった順番に書かれています。

前著「ルカの福音書」の最後を見ますと、そこには復活された当日の出来事と、イエス様が四十日後に「天に上げられた日」の出来事が、まとめて書かれています。しかしルカは、マルコの福音書とマタイの福音書に書かれた主イエス様の言葉を、あえて重複させてはいません。

イエス様は、十一使徒たちにこのように命じられました。

『「全世界に出て行き、すべての造られた者に福音を宣べ伝えなさい。信じてバプテスマを受ける者は救われます。信じる人々には次のようなしるしが伴います。すなわち、私の名によって悪霊を追い出し、新しい言葉で語り、その手で蛇をつかみ、たとえ毒を飲んでも決して害を受けず、病人に手を置けば癒やされます。」』と、マルコは書き記しています。

そしてマタイによりますと、主は、ガリラヤにおいて、こう言われます。『「私には天においても地においても、すべての権威が与えられています。ですから、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。見よ。私は世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいます。」』と。

これこそが、主が聖霊によって十一使徒たちに命じられた事なのです。この約束は、彼らだけではなく、私たちにも約束されています。》

## ◎お知らせ

※本日、午後の第二礼拝は中止といたします。次回礼拝は、3月15日(日)に通常通り、午前と午後に行ないます。午前礼拝終了後に、佐野盾一さん宅コンサートに合流する予定です。また「聖書学び会と祈り会」は、3月11日(水)・18日(水)・25日(水)は、各家庭にて行なって下さい。